

NO.	区分	請求記号	書名	副書名	巻次	著者1	著者2	版次	叢書名	多巻書名	出版社	出版年	特集記事等
1	図書	762.346/KAR/	カラヤン	ウィーン楽友協会合唱団との40年		ペーター・アルトマン／構成・写真説明	名雲淳子／訳				アルファベータ	1997	
2	//	762.34/KA/	カラヤン	人と芸術		E. H. ホイサーマン／著	猿田恵／訳		Musiclibrary		東京創元社	1971	
3	//	762.346/KA/	カラヤン帝国興亡史	史上最高の指揮者の栄光と挫折		中川右介／著			幻冬舎新書		幻冬舎	2008	
4	//	762.346/KA/	カラヤン帝王の世紀	孤高の天才指揮者、波乱の100年		中川右介／著			宝島社新書		宝島社	2008	
5	//	762.346/KA/	カラヤンとカラヤンの時代			帰徳書房／編					帰徳書房	1979	
6	//	762.346/KA/	カラヤンとともに生きた日々	エリエット・フォン・カラヤン回想記		エリエット・フォン・カラヤン／著	松田暁子／訳				アルファベータ	2008	
7	//	762.346/KA/	カラヤンと日本人			小松潔／著			日経プレミアシリーズ		日本経済新聞社	2008	
8	//	S764.3/KA/	カラヤンとフルトヴェングラ			中川右介／著			幻冬舎新書		幻冬舎	2007	
9	//	762.34/KAR/	カラヤン自伝を語る			フランツ・エンドラー／記	吉田仙太郎／訳		日経プレミアシリーズ		日本経済新聞社	2008	
10	//	762.34/KAR/	カラヤンはなぜ目を閉じるのか	精神科医から見た“自己愛”		中広全延／著					新潮社	2008	
11	//	762.346/KAR/	カラヤン全軌跡を追う	レコーディング587タイトル完全ディスコグラフィ					Ontomomook		音楽之友社	1996	“年表形式でたどるカラヤンの生涯”(諸石幸生編:p41~72)
12	//	762.346/KAR/	カラヤン調書			クラウス・ラング／著	村上彩／訳		叢書・20世紀の芸術と文学		アルファベータ	1998	年譜:p323~331、カラヤンについての参考文献:p332

NO.	区分	請求記号	書名	副書名	巻次	著者1	著者2	版次	叢書名	多巻書名	出版者	出版年	特集記事等
13	図書	547.43/KA/	カラヤンとデジタル	こうして音は刻まれた		森芳久／著					ワック	1997	付属資料:CD-ROM1枚
14	//	547.43/KA/	カラヤンとデジタル	こうして音は刻まれた		森芳久／著		改訂版			ワック	1998	
15	//	762.346/KAR/	カラヤンの生涯			フランツ・エンドラー／著	高辻知義／訳				福武書店	1994	年譜:p387～401、ディスコグラフィ:巻末p1～28
16	//	762.34/KAR/	カラヤンの遺言			リチャード・オズボーン／著	高橋伯夫／訳				JICC出版局	1991	巻末:カラヤン映像作品リスト・カラヤン演出によるオペラ全曲リスト
17	//	762.346/KAR/1	ヘルベルト・フォン・カラヤン		上	リチャード・オズボーン／著	木村博江／訳				白水社	2001	
18	//	762.346/KAR/2	ヘルベルト・フォン・カラヤン		下	リチャード・オズボーン／著	木村博江／訳				白水社	2001	
19	//	762.8/MA/	巨匠(マエストロ)神話	だれがカラヤンを帝王にしたのか		ノーマン・レブレヒト／著	河津一哉／訳				文芸春秋	1996	
20	//	766.1/W/	ウィーン・オペラ	栄光と伝統の350年		アンドレア・ゼーボーム／編	岩下真好／監訳				リプロポート	1990	“ヘルベルト・フォン・カラヤン”の項あり
21	//	764.3/W/	ウィーン・フィル&ベルリン・フィル						Ontomomook		音楽之友社	1996	カラヤンについての記載あり
22	//	764.3/W/	ウィーン・フィルハーモニーと名指揮者たち	写真集		ヴィヴィアン・ブルドム／写真	名雲淳子／訳				アルファベータ	1997	カラヤンを含む写真集
23	//	764.3/NK/	N響80年全記録			佐野 之彦／著					文芸春秋	2007	カラヤンについての記載あり
24	//	764.3/O/	王たちの民主制	ウィーン・フィルハーモニー創立150年史		クレメンス・ヘルスベルク／著	芹沢ユリア／訳				文化書房博文社	1994	“ヘルベルト・フォン・カラヤン”の項あり

NO.	区分	請求記号	書名	副書名	巻次	著者1	著者2	版次	叢書名	多巻書名	出版社	出版年	特集記事等
25	図書	764.3/O/	オーケストラと指揮者	そのスタイルと役割の変遷をたどる		アドリアーノ・パッスイ／著	入江珠代／訳				音楽之友社	2003	“ヘルベルト・フォン・カラヤン”の項あり
26	//	762.33/BRA/	奇跡のホルン	デニス・ブレインと英国楽壇		スティーヴン・ペティット／著	山田淳／訳				春秋社	1998	カラヤンについての記載あり
27	//	760.67/KY/	巨匠たちの音、巨匠たちの姿	1950年代・欧米コンサート風景		植村攻／著					東京創元社	1996	“カラヤン”の項あり
28	//	762.8/KU/	クラシック貴人変人	Eccentricgeniuses		伊熊よし子／著					エー・ジー	1998	“カラヤンの魔術”の項あり
29	//	760.5/KU/2	クラシックジャーナル		2	石原俊／主筆				ディスク100／カラヤン／鈴木秀美	アルファベータ	2003	“特集:カラヤン”
30	//	762.51/GOU/	グレン・ゲールド変奏曲			ジョン・マゲリーヴィ／編	木村博江／訳		Musiclibrary		東京創元社	1986	カラヤン自身による序文あり
31	//	762.8/SH/	指揮者のすべて	世界の指揮者名鑑最新版					Ontomomook		音楽之友社	1996	カラヤンについての記載あり
32	//	762.8/SH/	指揮台の神々	世紀の大指揮者列伝		ルーペルト・シエトレ／著	喜多尾道冬／訳				音楽之友社	2003	//
33	//	764.3/SH/	写真集ベルリン・フィルハーモニー	オーケストラ、指揮者、ソリストーカラヤンからアバド、ラトルまで		ラインハルト・フリードリヒ／写真	小松淳子／訳				アルファベータ	2000	//
34	//	762.8/Z/	図説指揮者列伝	世界の指揮者100人		玉木 正之／著	平林 直哉／著		ふくろうの本		河出書房新社	2007	“ヘルベルト・フォン・カラヤン”の項(p12～13)あり
35	//	764.3/SE/	世界最高のオーケストラ ベルリン・フィル	2時間でわかる		アンネマリー・クライネルト／著	最上 英明／訳				アルファベータ	2007	カラヤンについての記載あり
36	//	762.34/C/	チェリビダッケとフルトヴェングラー	戦後のベルリン・フィルをめぐる2人の葛藤		クラウス・ラング／著	斎藤純一郎、カールステン・井口俊子／訳				音楽之友社	1990	“出番を待つカラヤン”

NO.	区分	請求記号	書名	副書名	巻次	著者1	著者2	版次	叢書名	多巻書名	出版社	出版年	特集記事等
37	図書	760.67/C/	チラシで楽しむクラシック	私をコンサートに連れてって		鈴木 淳史／著					双葉社	2007	カラヤンについての記載あり
38	//	762.34/F/	フルトヴェングラー幻の東京公演			横田庄一郎／著					朔北社	2002	“二度目カラヤンで来日”
39	//	762.34/B/	ベルリン・フィル物語			ウエルナー・エールマン／著	福原 信夫／訳				立風書房	1979	“ヘルベルト・フォン・カラヤン”の項あり
40	//	764.3/B/	ベルリン・フィルとの四半世紀			カール・ライスター／著	石井宏／監訳				音楽之友社	1987	カラヤンについての記載あり
41	//	762.346/MAH/	マーラーとヒトラー	生の歌死の歌		桜井健二／著					二見書房	1988	“天才カラヤンの栄光とその左手”等
42	//	762.8/ME/	名指揮者列伝	20世紀の40人		山崎 浩太郎／著			叢書・20世紀の芸術と文学		アルファベータ	2005	“ヘルベルト・フォン・カラヤン”の項(p198～203)あり
43	//	762.8/ME/	名指揮者があなたに伝えたいこと100のリーダーシップ			千蔵八郎／著					春秋社	1998	“ヘルベルト・フォン・カラヤン”の項あり
44	//	760.9/R/	レコードうら・おもて	レグ & シュヴァルツコップ回想録		エリーザベト・シュヴァルツコップ／著	河村錠一郎／訳				音楽之友社	1986	“ヘルベルト・フォン・カラヤン”の項あり
45	雑誌		朝日ジャーナル 19巻45号							19巻45号	朝日新聞社	1977	“カラヤンに行かざるの記～音楽の精神的な支えを失った美の世界～(畑中良輔)”
46	//		芸術新潮 16巻7号							16巻7号	新潮社	1965	“カラヤン—西方の音15—(五味康祐)”
47	//		芸術新潮 19巻6号							19巻6号	新潮社	1950	“ザルツブルグの復活祭音楽祭～カラヤンとバーンスタイン(吉田秀和)”
48	//		音楽藝術 12巻7号							12巻7号	日本音楽雑誌	1954	“カラヤンの指導を受けて(前田幸市郎)”

NO.	区分	請求記号	書名	副書名	巻次	著者1	著者2	版次	叢書名	多巻書名	出版者	出版年	特集記事等
49	雑誌		音楽藝術 24巻5号							24巻5号	日本音楽雑誌	1966	“ベルリン・フィルとカラヤンの風(田中雅彦、石村和子)”
50	//		音楽藝術 26巻3号							26巻3号	日本音楽雑誌	1968	“カラヤン対ボスコフスキーのワルツ合戦(大町陽一郎)”
51	//		音楽藝術 31巻11号							31巻11号	日本音楽雑誌	1973	“変わらざるカラヤン、その30余年(なぜカラヤンか! ?)(藤田由之)”
52	//		音楽藝術 31巻11号							31巻11号	日本音楽雑誌	1973	“<連続性>の神話ーカラヤンの方法をめぐる座標軸(なぜカラヤンか! ?)(吉田耕一)”
53	//		音楽藝術 31巻11号							31巻11号	日本音楽雑誌	1973	“ベルリンのカラヤン(なぜカラヤンか! ?)(吉崎清富)”
54	//		音楽藝術 31巻11号							31巻11号	日本音楽雑誌	1973	“巨人カラヤン玉子焼(なぜカラヤンか! ?)(和田則彦)”
55	//		音楽藝術 36巻1号							36巻1号	日本音楽雑誌	1978	“たて笛・よこ笛1 チェリビダツケとカラヤンの風(高橋英郎)”
56	//		音楽藝術 37巻12号							37巻12号	日本音楽雑誌	1979	“カラヤンの指揮振りに関心(野村光一)”(p)、 “天地創造が最高の出来(門馬直美)”
57	//		音楽藝術 41巻4号							41巻4号	日本音楽雑誌	1983	“カラヤン/ベルリン・フィル問題最前線~ベルリン・フィル団員土屋邦雄氏に聞く(土屋邦雄)”
58	//		音楽藝術 47巻10号							47巻10号	日本音楽雑誌	1989	“特集ヘルベルト・フォン・カラヤンが遺したもの”
59	//		音楽藝術 48巻1号							48巻1号	日本音楽雑誌	1990	“巨匠時代の終焉~ホロヴィッツとカラヤンに見る時代の感性(粟津則雄)”
60	//		音楽現代 7巻11号							7巻11号	芸術現代社	1977	“栄光のベルリン・フィル~カラヤンの育てたソリストたち~”

NO.	区分	請求記号	書名	副書名	巻次	著者1	著者2	版次	叢書名	多巻書名	出版者	出版年	特集記事等
61	雑誌		音楽現代 29巻4号							29巻4号	芸術現代社	1999	”R・シュトラウスと7人の指揮者たち(没後50年記念)～カラヤンほか～”
62	//		音楽現代 31巻5号							31巻5号	芸術現代社	2001	“ヘルベルト・フォン・カラヤンー録音を辿りながら～普遍的な説得力をもつブルックナー演奏(小林宗生)”
63	//		音楽現代 34巻4号							34巻4号	芸術現代社	2004	“インタビュー 真鍋圭子ー「ホールオペラ」ができるまでーカラヤンから教わったこと…(真鍋圭子)”
64	//		音楽現代 38巻5号							38巻5号	芸術現代社	2008	“特集アニヴァーサリーな音楽家(4)生誕100年記念 帝王カラヤンの光と影”
65	//		音楽の友 46巻7号							46巻7号	音楽之友社	1988	“カラヤンの来日公演と80歳の祝い”
66	//		音楽の友60巻3号							60巻3号	音楽之友社	2002	“トーク・セッション 20世紀のスターたち(第3回)ヘルベルト・フォン・カラヤン(清水和音)”
67	//		音楽の友62巻8号							62巻8号	音楽之友社	2004	“ヘルベルト・フォン・カラヤンはザルツブルグ音楽祭で<ばらの騎士>を指揮する(野村三郎)”
68	//		音楽の友64巻12号							64巻12号	音楽之友社	2006	“私が聴いた<第九>指揮者たちーカラヤンに聴いた戦慄を求め続けてー(東条硯夫)”
69	//		音楽の友66巻6号							66巻6号	音楽之友社	2008	“ミシェル・シュヴァルベが語るカラヤン(浅里公三)”
70	//		音楽の友66巻7号							66巻7号	音楽之友社	2008	“ミシェル・シュヴァルベが語るカラヤン(後編)(浅里公三)”
71	//		諸君！ 30巻8号							30巻8号	文芸春秋社	1998	“マエストロ・カラヤンの死(有沢創司)”
72	//		文芸春秋 67巻11号			文芸春秋				67巻11号	文芸春秋	1989	“私と談笑中に急死したカラヤン(大賀典雄)”

NO.	区分	請求記号	書名	副書名	巻次	著者1	著者2	版次	叢書名	多巻書名	出版社	出版年	特集記事等
73	雑誌		レコード芸術 43巻1号			音楽之友社				43巻1号	音楽之友社	1985	“レコード音楽文化論・パート2ー新生と転生ー12カラヤンの「第九」及びコリン・ディヴィスの「魔笛」(諸井誠)”
74	//		レコード芸術 47巻4号			音楽之友社				47巻4号	音楽之友社	1998	“栄華の余韻～カラヤンとウィーン国立歌劇場ものがたり(山崎浩太郎)”(p177～181)
75	//		レコード芸術 47巻10号			音楽之友社				47巻10号	音楽之友社	1998	“生誕90周年記念リリース～壮年期のカラヤン&ウィーン・フィルをきく(吉井亜彦)”
76	//		レコード芸術 49巻9号			音楽之友社				49巻9号	音楽之友社	2000	“特集「レコード芸術」に見るカラヤン&バーススタイン2大巨匠最後の20年の歩み”
77	//		レコード芸術 50巻10号			音楽之友社				50巻10号	音楽之友社	2001	“さあまたオペラが始まった！どうしてカラヤンを思い出してしまうのだ！(前田昭雄)”
78	//		レコード芸術 51巻8号			音楽之友社				51巻8号	音楽之友社	2002	“トスカニーニ&カラヤンの記念碑的映像がDVD化(歌崎和彦)”
79	//		レコード芸術 52巻10号			音楽之友社				52巻10号	音楽之友社	2003	“特別取材証言/1979年、普門館ーカラヤン&ベルリン・フィル・ライヴ第9が登場(小林利之)”
80	//		レコード芸術 53巻7号			音楽之友社				53巻7号	音楽之友社	2004	“特集ヘルベルト・フォン・カラヤン2004 没後15周年”
81	//		レコード芸術 57巻2号			音楽之友社				57巻2号	音楽之友社	2008	“「カラヤンのガラスCD」を聴く(諸石幸生)”
82	//		レコード芸術 57巻4号			音楽之友社				57巻4号	音楽之友社	2008	“カラヤン生誕100年記念SHMーCDシリーズ録音評(歌崎和彦)”
83	//		レコード芸術 57巻4号			音楽之友社				57巻4号	音楽之友社	2008	“之を楽しむ者に如かず カラヤンのマーラーふたたび(吉田秀和)”
84	//		レコード芸術 57巻6号			音楽之友社				57巻6号	音楽之友社	2008	“カラヤンDGコンプリート・レコーディングス(諸石幸生)”

NO.	区分	請求記号	書名	副書名	巻次	著者1	著者2	版次	叢書名	多巻書名	出版者	出版年	特集記事等
85	雑誌		レコード芸術 57巻6号			音楽之友社				57巻6号	音楽之友社	2008	“カラヤン指揮のDVD(その1)新旧エグモント序曲対決!(小宮正安)”
86	//		レコード芸術 57巻7号			音楽之友社				57巻7号	音楽之友社	2008	“カラヤン指揮のDVD(その2)ドキュメンタリーを巡ってその「美」は誰が見たのか?(小宮正安)”
87	//		レコード芸術 57巻8号			音楽之友社				57巻8号	音楽之友社	2008	“カラヤンのオペラ映像考(前編)＜ラインの黄金＞を中心に(その1)(小宮正安)”
88	//		レコード芸術 57巻9号			音楽之友社				57巻9号	音楽之友社	2008	“カラヤンのオペラ映像考(後編)＜ラインの黄金＞を中心に(その2)(小宮正安)”
89	//		新潮45 27巻4号			新潮社				27巻4号	新潮社	2008	“カラヤン生誕記念百年 名物楽員の証言で綴るフルトヴェングラーかカラヤンか(川口マーン恵美)”